

すこやか

令和6年2月28日



花粉症症状が増えてきました。まだ花粉症になっていない人も、花粉をできるだけ体に入れないようにして予防しましょう。雨の後の晴れた日などは、花粉が飛びやすいと言われます。花粉の飛散予報を見ながら対策をしましょう。花粉症がある人や、鼻水や目のかゆみなどの症状がある人は、早めに受診をお勧めします。



災害給付の申請は、できるだけ3学期中に提出をお願いします。

学校管理下のけがで受診し、診療報酬請求点数が500点以上かかった場合は、日本スポーツ振興センターの災害給付の申請ができます。子ども医療証を使用した場合でも、杉並区へ委任状を出すことで申請できます。学校から書類を受け取り、保護者記入の委任状、医療機関や調剤薬局で記入していただく書類の提出が必要です。

学校のけがで受診し、災害給付を申請予定の方はお知らせください。年度が替わるとけがの状況の詳細の把握が難しくなる場合があるため、今年度のけがは、できるだけ今年度中に申請したいと考えています。受診した月から2年間申請を行わなかった場合は、時効になり申請できなくなりますのでご注意ください。

インフルエンザ流行中・心と体の健康観察を

健康観察フォームは2月末で終了しますが、家庭での心と体の健康観察・健康管理は今後もお願いします。3月から tetoru での欠席連絡の際は、備考欄に症状や体温、受診結果等の詳細を入力しお知らせください。年度末は、心も揺れ動く時期です。気になること・心配なことがありましたら、保健室へもご相談ください。

学校や地域では発熱やインフルエンザが増え、学級閉鎖も出ています。インフルエンザはB型が多く、溶連菌感染症も少し出ています。再感染もあります。インフルエンザは発熱後24時間経ってからの検査が正しく出やすく、48時間以内に抗インフルエンザ薬の治療開始が有効です。発熱後すぐの検査で偽陰性になり、診断が遅れ、熱が長引くことがあります。受診後も熱が続く場合は、再受診をお勧めします。合併症が起こっている場合や、他の感染症と合わせて感染していることもあります。インフルエンザは重症化することもあり注意が必要です。

